審　査　申　請　書

西暦　　年　　月　　日

都市科学・防災研究センター

研究倫理委員会委員長　　　　　様

申請者

　所　　属　都市科学・防災研究センター

職・名前　教授・都市　太郎

都市科学・防災研究センター研究倫理委員会内規第８条の規定により、下記について審査を受けたく申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １．研究題目  都市科学と都市防災に関する研究 | |
| ２．研究責任者  　　所属　都市科学・防災研究センター　職名　教授　名前　都市　太郎 | |
| ３．研究従事者・共同研究者  　　所属　都市科学・防災研究センター　職名　博士前期課程　名前　都市　次郎 | |
| ４．指導教員等（研究責任者が教員以外の場合に記入）  　　所属　　　　　　　　　　　　　　職名　　　　　　名前 | |
| ５．研究の実施場所（複数可、場所・室名等を記入）  申請者の所属する　都市科学・防災研究センター　〇〇研究室（髙原記念館3階301） | |
| ６．研究の対象（属性、人数、募集方法等）  大阪市住吉区〇〇地区に居住する高齢者　約100名　自治会を通じて募集 | |
| ７．研究内容・計画（目的、方法、学術的意義、期間）  具体的に記述  論文発表等も想定した期間とすること | |
| ８．人権の保護、法令等の遵守、倫理的配慮について | ①研究対象者の同意を得る方法  例a）同意説明書により口頭で説明し、同意書に署名をもらう  例b）調査票に研究参加を承諾する時のみ調査に回答するよう記述する |
| ②研究対象者に与える身体的・精神的苦痛への配慮  例a）ストレス・負担を与える質問は回答しなくて良いと伝える  例b）実験等においては補助者の配置や防護具を用意する  例c）負担軽減費を用意する |
| ③研究対象者に与える利益・不利益 |
| ④データの保存と管理  例a）個人情報が特定されないようコード化した上で分析する  例b）調査票は施錠できる書棚に保管する  例c）使用するPCはウイルス対策を取る |
| ９．データ等保存責任者  　　　　所属　都市科学・防災研究センター　職名　教授　名前　都市　太郎 | |
| 10．申請書と関連文書一式の公開について（いずれかにチェック）  　　□事務室でコピー可　　□事務室で閲覧可　　□公開不可 | |

※必要に応じて頁を追加しても良い。下記の別紙を添付して申請書を提出すること。

別紙（必須以外の提出物は✔を入れてください）

必須：研究計画書（様式なし）

必須：研究倫理審査チェックリスト（様式2）

必須：個人情報保護誓約書（様式3）

必須：データの使用権利に関する合意書（様式4）

　　　□　同意説明書（様式なし）

　　　□　同意書（様式なし）

　　　□　調査票・ヒアリング項目（様式なし）

　　　□　その他（　　　　　　　　　　）